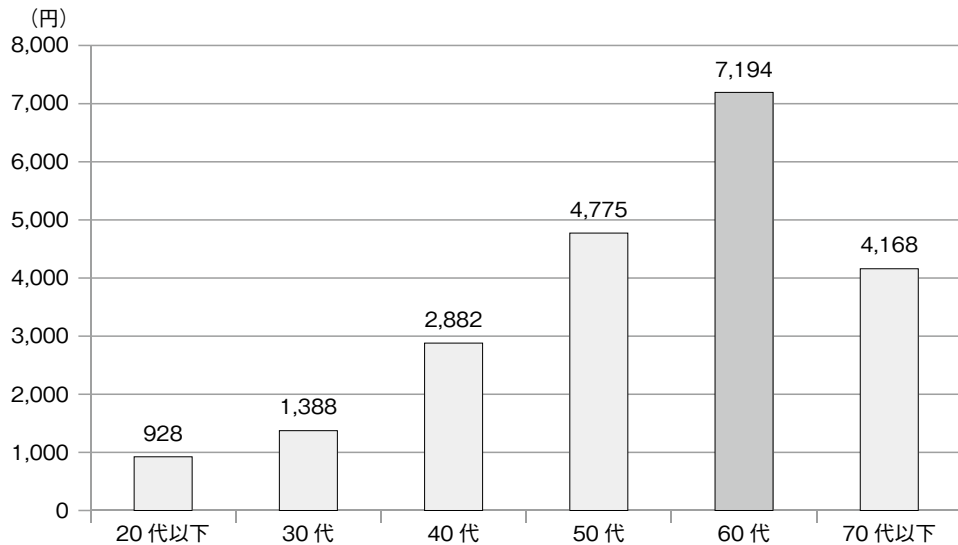


年間のスポーツクラブ使用料（2人以上世帯，2014年）



総務省は、1世帯当たりの年間のスポーツクラブ使用料を、世帯主の年齢階級別に調査している。それによると、60代の支出額が最も高い。これは2012年の前回調査と同様で、シニア層の健康志向が読み取れる。スポーツクラブ会員の年齢構成も、20～30代が減少傾向にあるのに対し、60代以上の会員比率は年々上昇している。スポーツクラブが地元のシニア層の社交場になっているケースも多いという。これを受け、スポーツクラブの側もシニア向けの介護予防プログラムや健康管理サービスの提供を始める等、その産業形態を変えつつある。

総務省「家計調査」より作成。スポーツクラブを利用するのが世帯主とは限らない点には注意を要する。

